



平成28年度 第1回
総合教育会議説明資料

小中一貫教育推進に向けた取組状況と今後の動き

平成28年7月8日（金）

当別町教育委員会

「小中一貫教育 直近の動き」

(1) 小学校6年生の中学校登校（当別地区・西当別地区）

当別地区
（5月17日）



当別地区
（5月17日）



西当別地区
（6月22日）



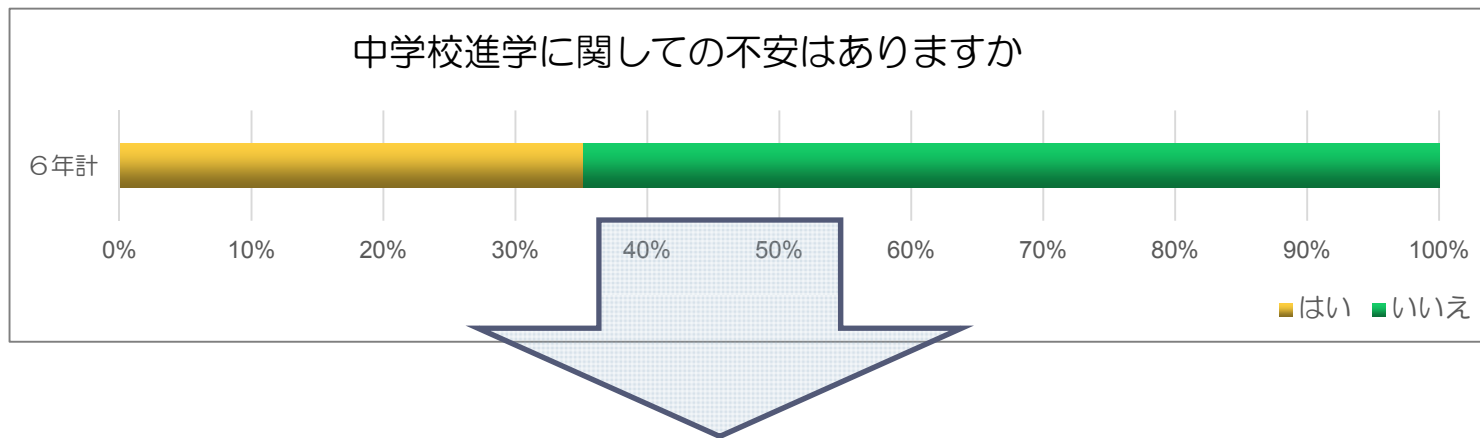
西当別地区
（6月22日）



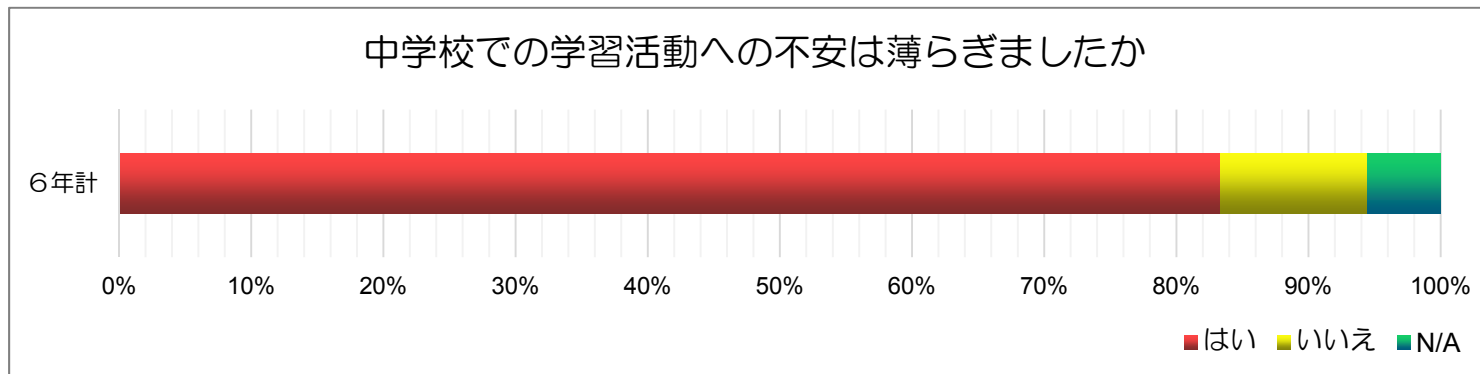
「小中一貫教育 直近の動き」

★ 小6の中学校登校後のアンケート結果から

○ 中学校進学に関わっての不安

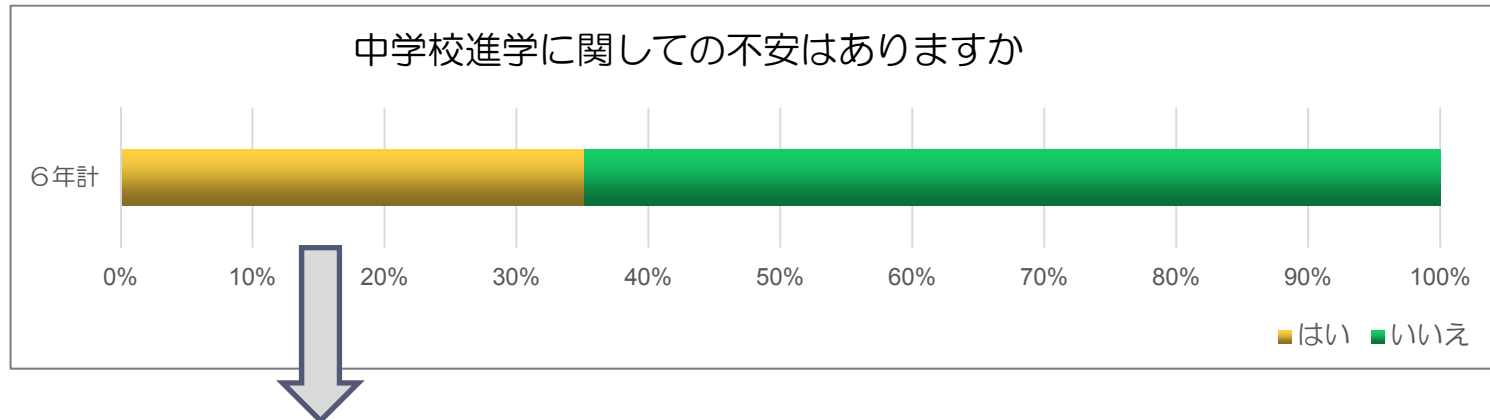


○ 中学校への学習活動への不安は薄らいだか



「小中一貫教育 直近の動き」

★ 小6の中学校登校後のアンケート結果から



[どんな不安があるのか]

- ・勉強が難しい、ついていけるか不安 10
- ・教科担任 7
- ・先生や先輩たちとの関わり 5
- ・部活 4
- ・テスト回数 4
- ・勉強の進むスピードや黒板の書くスピード、文字の多さ
- ・小学校と中学校の教科書の厚さの差
- ・小学校と比べて勉強の量が増えたりするから勉強への不安が大きい
- ・中学校のきまり
- ・服装

「小中一貫教育 直近の動き」

★ 小6の中学校登校後のアンケート結果から

- 中学校登校をして学習を行って初めての感想〔自由記載〕
 - ・ 学習は結構頭を使う機会が増えるのかなと思った
 - ・ 黒板に書く文字がコンパクトにまとまって「→」などを使っていてわかりやすかった。
 - ・ 中学校では5分休みでも静かにしていて、そういう雰囲気について行けなきゃと思っていたけど、みんな楽しそうに過ごしていたのでほっとした。
 - ・ 学習では、たくさん頭を使って考えた、答えが分かったり、みんなと一緒に答えだったりした時うれしかった。
 - ・ 数学の授業が楽しかった。いっぱい考えたけどわからなかった。
 - ・ 図書室に難しそうな本が多かった
 - ・ 中学校に進学するのが楽しみになった
 - ・ 教科ごとに違う先生でいろいろな先生に会えそうで楽しそう
 - ・ 雰囲気が違って少し落ち着かなかった
 - ・ 給食では放送なども面白く楽しい
 - ・ 給食時間が短かった
 - ・ 机、椅子が高かった
 - ・ 水飲み場が少し高かった

「小中一貫教育 直近の動き」

★ 小6の中学校登校後のアンケート結果から

○ 今後のどのような中学校体験をしてみたいか [自由記載]

- 英語の授業などいろいろな教科を勉強したい
(英語に限らず、国語、理科のほか体育など各教科の希望が多数あり)
- 中学校の体育やクラブ活動の様子を見たい
- 中1の人たちと一緒に同じ勉強がしたい
- 英語がしたい。外国の先生なのか日本人の先生なのか？
- 放送をやってみたい
- 中学生との交流
- 行事や学習内容を知りたい
- 中学校の分量の給食を食べてみたい
- 学校探検 (どんなことをする場所かを知りたい)

「小中一貫教育 直近の動き」

(2) 小中一貫教育懇談会



5月24日開催

「小中一貫教育 今後の動き」

(1) カリキュラム作成と実践

		小学校算数・中学校数学系統図				2015		
領域	小	中	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校第一学年	中学校第二学年	中学校第三学年
A 数と計算	A 数と計算	[1年]	<ul style="list-style-type: none"> 100までの数 数の意味 加法と減法 定規 	<ul style="list-style-type: none"> 1進までの数 整数の加法・減法 整数の意味 整数の除法 小数の意味・表し方 分数の意味・表し方 	<ul style="list-style-type: none"> 整数・約数 整数・分数・小数の相互関係 小数の意味 小数の計算規則 異分母分数の加法 分数の乗除の一部 	<ul style="list-style-type: none"> 正の数・負の数 正負の数の必要性と意味（数の集合と四則） 正負の数の四則計算 文字を用いた式 文字を用いることの必要性と意味 文字式の乗法と除法の表し方 一次式の加法と減法の計算 文字を用いた式で表すこと（不等式を用いた表し） 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いた式の四則計算 整式の加法、単項式の乗除の計算 文字を用いた式で表したり読み取ったりすること 目的に応じた式の表し 連立二元一次方程式 二元一次方程式とその解の意味 連立方程式とその解の意味 連立方程式を解くことや活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> 平方根 平方根の必要性と意味（有理数・無理数） 平方根を含む式の計算 平方根を用いること 式の展開と因数分解 単項式と多項式の乗法と除法の計算 簡単な式の展開や因数分解 文字を用いた式で数量関係をとらえること 式の展開と因数分解 二次方程式とその解の意味 二次方程式を解くこと（二次方程式の解の公式） 二次方程式を活用すること
		[2年]	<ul style="list-style-type: none"> 1000までの数 簡単な分数 情報の意味 九九、簡単な2位数の乗法 交換法則 	<ul style="list-style-type: none"> 整数（億、兆の単位） 整数の除法 利・金・種・息 小数の加法、乗除の一部 同分母の分数の加法・減法 	<ul style="list-style-type: none"> 6年] 分数の乗除 分数、小数の混合計算 	<ul style="list-style-type: none"> 一元一次方程式 方程式およびその解の意味 等式の性質と一次方程式の解き方 一次方程式を活用すること（比例） 		
	B 量と測定・C 図形	[1年]	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の抽出・構成 立体図形の抽出・構成 	<ul style="list-style-type: none"> 角 二等辺三角形、正三角形 円、直径、半径 球 	<ul style="list-style-type: none"> 多角形、正多角形 三角形、平行四辺形・台形・ひし形の面積 図形の合同 円角の 	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形 基本的な作図の方法とその活用 図形の移動（平行移動、対称移動、回転移動） 空間図形 直線や平面の位置関係 空間図形の構成と平面上の表し（投影図） 圓錐の面の構成と面積、柱体や球体及び球の表面積・体積 	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形と平行線の性質 平行線と角の性質 多角形の角の性質 図形の合同 平面図形の合同と三角形の合同条件 証明の必要性と意味及びその方法 三角形や平行四辺形の基本的な性質 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の相似 平面図形の相似と三角形の相似条件 図形の基本的な性質 平行線と線分の比 相似な図形の相似比と面積比・体積比 相似な図形の性質を活用すること 円の性質 円周角と中心角の関係（証明、活用）（円周角の定理の逆） 三平方の定理 三平方の定理とその証明 三平方の定理を活用すること
		[2年]	<ul style="list-style-type: none"> 直線 三角形・四角形 正方形、長方形、直角三角形（辺、頂点、直角） 立体図形の構成要素（辺、面、頂点） 	<ul style="list-style-type: none"> 4年] 直線の垂直・平行 平行四辺形・台形・ひし形 対角線 正方形、長方形の面積 立方体、直方体 面・辺の垂直・平行 円柱・球・球台 平面や空間の位置の表し方 	<ul style="list-style-type: none"> 5年] 角柱、円柱 6年] 角柱、円柱の体積 円柱の面積 球の面積 球の体積 対称な図形 			
C 数量関係	[1年]	<ul style="list-style-type: none"> 加法・減法の関係を式に表す 結や図を用いた数量の表し 	<ul style="list-style-type: none"> () を用いる 除法の関係を式に表す □などを表した式 表や棒グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 割合・百分率 簡単な比例の関係 棒グラフ、円グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例 関数の意味 比例、反比例の意味 直線の意味 比例、反比例の特徴 比例、反比例を用いること 	<ul style="list-style-type: none"> 一次関数 一次関数の関係 一次関数の特徴 二次一次方程式と関数 一次関数を用いること 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 yx ax^2 関数 yx ax^2 の関係 関数 yx ax^2 の特徴 関数 yx ax^2 を用いること いろいろな関数と関数 	
	[2年]	<ul style="list-style-type: none"> 除法の関係を式に表す 加法の相互関係 グラフをかき 表を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 4年] 対応する数量を知る 公式（面積公式） □、△などを表した式 二次元の表 折れ線グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 5年] 割合と反比例 比 長さ・時間・距離 文字を用いた式 起こりうる場合の数 				
D 資料の活用	[1年]	<ul style="list-style-type: none"> 結や図を用いた数量の表し 	<ul style="list-style-type: none"> 表や棒グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 5年] 割合の平均 円グラフや棒グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 資料のちらばりと代表値 ヒストグラムや代表値の必要性と意味 ヒストグラムや代表値を用いること（近似値や誤差などを表す） 	<ul style="list-style-type: none"> 確率 確率の必要性と意味及び確率の求め方 確率を用いること 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査 標本調査の必要性と意味 標本調査で母集団の傾向をとらえ説明すること 	
	[2年]	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な表やグラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 4年] 資料の分類整理 	<ul style="list-style-type: none"> 6年] 資料の平均 度数分布 				

「小中一貫教育 今後の動き」

(1) カリキュラム作成と実践

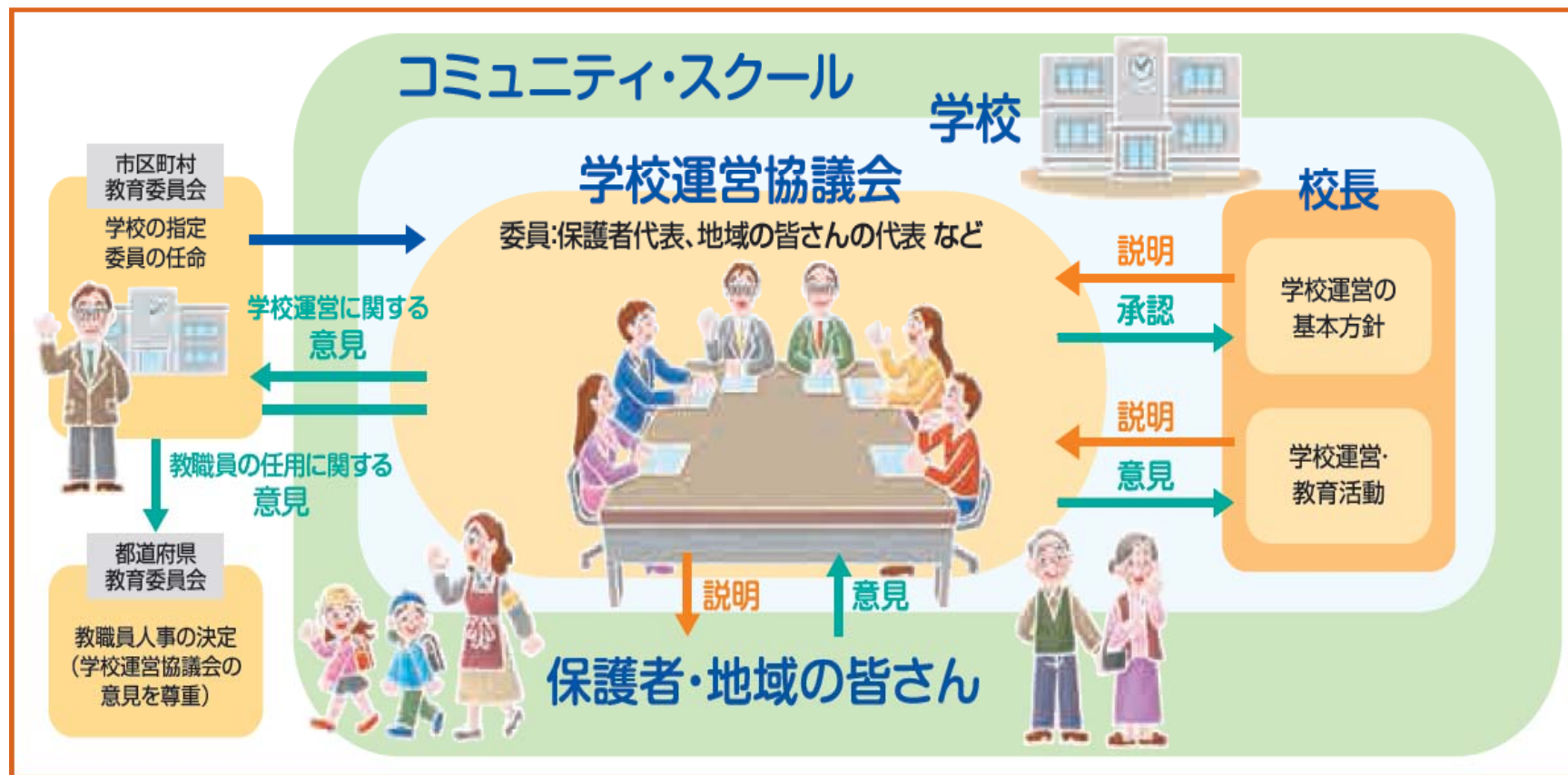
算数・数学科 中学校第3学年カリキュラム

	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実例例 ◆課題		
4	[多項式] ・とびら (1) 多項式と単項式の乗除 (2) 多項式の乗法 (3) 乗法公式	A(2)アイ	1	文字や式を使って表すことの便利 さ、また式のもっている意味を考えさせるため、問題演習で定着を図る。	中学校第1学年 「文字と式」 ・分配法則 中学校第2学年 「式の計算」 ・単項式と多項式 ・多項式の加減 ・単項式の乗除	○単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算ができるようにさせる。	中学校第3学年 「2次方程式」 ・2次方程式の解き方	■ $(a+b+1)(a+b-3)$ を展開せよ。 ◆展開公式を利用して問題を解くことで、多様な見方(考え)に気付かせる。 $(x+1)^2$, $(x+1)^3$, $(x+1)^4$ $99^2=(100-1)^2$ ■ $xy-x-2y+2$ を因数分解するなかで、共通因数と乗法公式を複合的に使って解く方法の美しさを感じさせたい。 ■ $1=0.99999\dots$ を文字を使って証明する。		
			1						2	3
			1						4(+1)	2(+1)
5	[因数分解] (1) 因数分解 (2) 公式を利用する因数分解 [式の計算の利用] (1) 式の計算の利用 章の問題	A(2)アイ A(2)ウ	1	正の数の平方根についてその必要性を調べると共に、有理数の世界を無限数の世界に拡張していく中で、無理数であっても交換法則や結合法則が成り立つことを知ることで、その存在を実感させる。 概念として平方根を理解が難しい分野でもあるので、定着を図らせた	小学校第6学年 「整数の性質」 ・最小公倍数、最大公約数の意味 中学校第1学年 「正負の数」 ・符号の付いた数 ・数の大小 ・加法と減法	○数の平方根を含む簡単な計算に習熟させる。 ○平方根について理解し、利用できるようにする。	中学校第3学年 「2次方程式」 ・2次方程式の解き方	■素因数分解を利用して計算の工夫を工夫する $36 \times 25 = (6 \times 6) \times (6 \times 5) = 900$ ■分数で表せない数 ○無理数と有理数の整理 ○無限小数 $5\sqrt{3}$ の整数部分がa、小数部分をbとするとき、 $\sqrt{2}$ a+bの値 ■三平方の定理の発見過程		
			2						3	4(+1)
			2(+1)							
6	[平方根] ・とびら (1) 平方根 (2) 素因数分解 ・基本の問題 [根号を含む式の計算] (1) 根号を含む式の乗除 (2) 根号を含む式の加減 (3) 根号を含む式のいろいろな計算 (4) 平方根の利用 ・基本の問題 章の問題	A(1)ア A(1)イウ	1	正の数の平方根についてその必要性を調べると共に、有理数の世界を無限数の世界に拡張していく中で、無理数であっても交換法則や結合法則が成り立つことを知ることで、その存在を実感させる。 概念として平方根を理解が難しい分野でもあるので、定着を図らせた	小学校第6学年 「整数の性質」 ・最小公倍数、最大公約数の意味 中学校第1学年 「正負の数」 ・符号の付いた数 ・数の大小 ・加法と減法	○数の平方根を含む簡単な計算に習熟させる。 ○平方根について理解し、利用できるようにする。	中学校第3学年 「2次方程式」 ・2次方程式の解き方	■素因数分解を利用して計算の工夫を工夫する $36 \times 25 = (6 \times 6) \times (6 \times 5) = 900$ ■分数で表せない数 ○無理数と有理数の整理 ○無限小数 $5\sqrt{3}$ の整数部分がa、小数部分をbとするとき、 $\sqrt{2}$ a+bの値 ■三平方の定理の発見過程		
			4(+1)						1.5	0.5
			3						2	1
7	[2次方程式] ・とびら [2次方程式とその解き方] (1) 2次方程式 (2) 平方根の考え方を使った解き方 (3) 2次方程式解の公式 (4) 因数分解による解き方 (5) いろいろな2次方程式 ・基本の問題 [2次方程式の利用] (1) 2次方程式の利用	A(3)アイウ A(3)エ	1	物事を筋道立てて考えることができる力を伸ばすために、式の持つ意味を考えさせる。	中学校第1学年 「1次方程式」 ・方程式、解 中学校第2学年 「連立方程式」 ・連立方程式の解き方 ・連立方程式の利用 中学校第3学年 「平方根」・平方根 「多項式」・因数分解	○2次方程式の必要性を知り、その解の意味を理解できるようにさせる。 ○解の公式を利用し、2次方程式を解くことができるようにする。 ○簡単な2次方程式を解くことができ、それを利用することができるようにする。 ○2次方程式について理解し、用いることができる。	◆乗法公式の演習を数多く取り入れる中で定着を図る。 ■規則性の問題 実力テスト過去問から出題			
			1					3	3	
			1					3	4	

カリキュラムイメージ

「小中一貫教育 今後の動き」

(2) コミュニティ・スクールの動き



※学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長に代わり学校運営を決定・実施するものではありません。

「小中一貫教育 今後の動き」

(2) コミュニティ・スクールの動き

